

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【公開番号】特開2009-222980(P2009-222980A)

【公開日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2008-67203(P2008-67203)

【国際特許分類】

G 02 F 1/1335 (2006.01)

G 02 B 5/30 (2006.01)

G 09 F 9/00 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/1335 5 1 0

G 02 B 5/30

G 09 F 9/00 3 0 4 B

G 09 F 9/00 3 2 4

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月24日(2011.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一对の基板の間に電気光学物質が挟持されてなり、光を変調する電気光学パネルと、前記電気光学パネルと熱を授受可能に配置され、ガラスより高い熱伝導性を有するグリッド偏光子が形成された偏光ガラスと、を備え、

前記グリッド偏光子は、前記偏光ガラスの前記電気光学パネル側に設けられることを特徴とする電気光学装置。

【請求項2】

前記グリッド偏光子からの熱を受け取り放熱する放熱手段を更に備えることを特徴とする請求項1に記載の電気光学装置。

【請求項3】

前記グリッド偏光子は、ワイヤーグリッドであることを特徴とする請求項1又は2に記載の電気光学装置。

【請求項4】

前記偏光ガラスは、前記電気光学パネルにおける前記光の入射側に配置されていることを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載の電気光学装置。

【請求項5】

前記偏光ガラスは、前記電気光学パネルにおける前記光の入射側に加えて前記光の出射側に配置されることを特徴とする請求項4に記載の電気光学装置。

【請求項6】

請求項1から5のいずれか一項に記載の電気光学装置を備えることを特徴とする電子機器。